| 土地の所在 | 坂出市御供所町一丁目３５－１、３６、３８、３９、４０ |
|---|---|

# 土　地　利　用　計　画　図

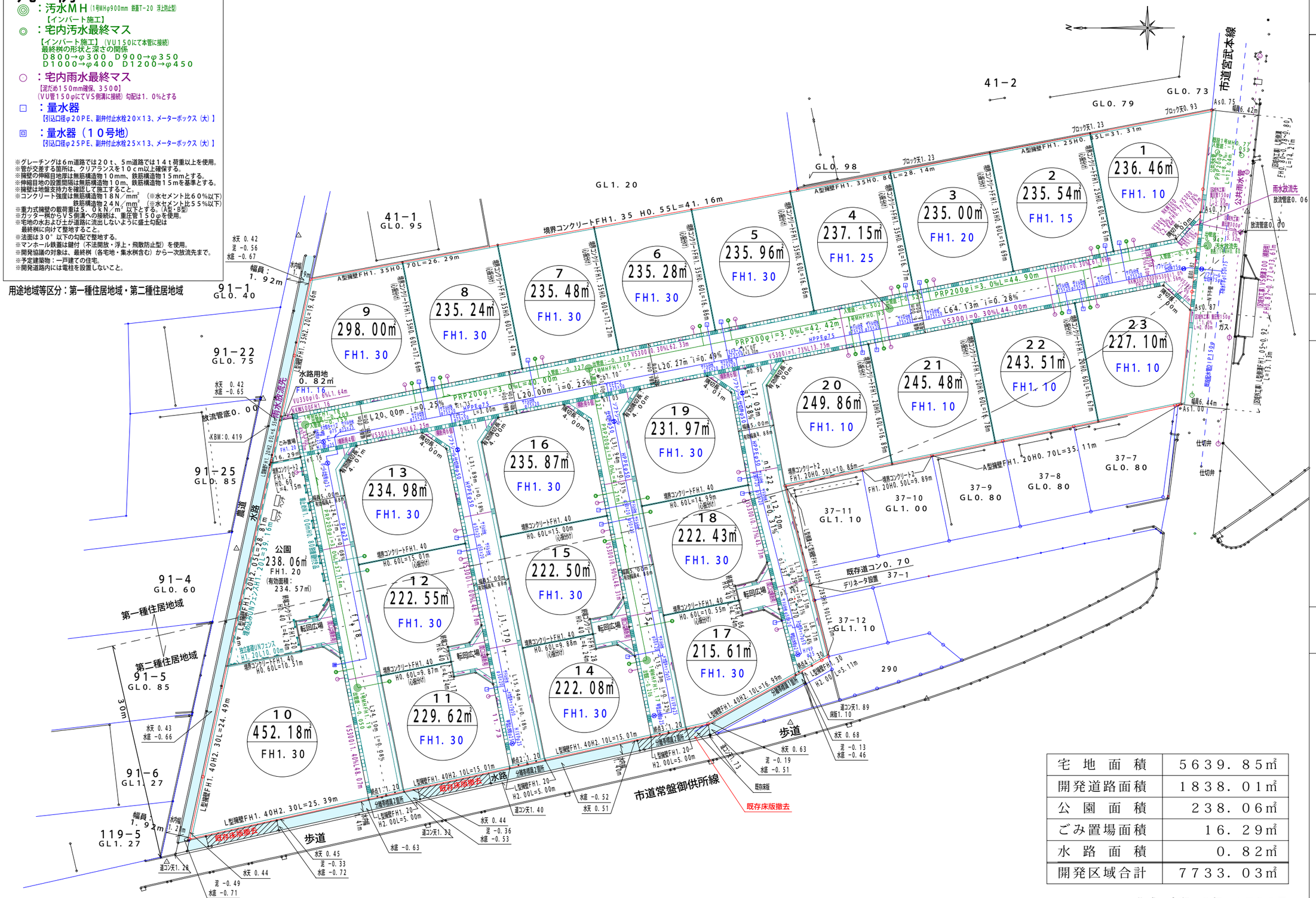
**【変更後】**

## 凡　例

- ◎：汚水ＭＨ（1号MHφ900mm 鉄蓋T-20 浮上防止型）【インバート施工】
- ◎：宅内汚水最終マス【インバート施工】（ＶＵ150にて本管に接続）
  最終桝の形状と深さの関係
  Ｄ８００→φ３００　Ｄ９００→φ３５０
  Ｄ１０００→φ４００　Ｄ１２００→φ４５０
- ○：宅内雨水最終マス【泥だめ１５０mm確保、３５０】（ＶＵ管１５０φにてＶＳ側溝に接続）勾配は１．０％とする
- □：量水器【引込口径φ２０ＰＥ、副弁付止水栓２０×１３、メーターボックス（大）】
- 回：量水器（１０号地）【引込口径φ２５ＰＥ、副弁付止水栓２５×１３、メーターボックス（大）】

※グレーチングは６ｍ道路では２０ｔ、５ｍ道路では１４ｔ荷重以上を使用。
※管が交差する箇所は、クリアランスを１０ｃｍ以上確保する。
※擁壁の伸縮目地厚は無筋構造物１０mm、鉄筋構造物１５mmとする。
※伸縮目地の設置間隔は無筋構造物１０ｍ、鉄筋構造物１５ｍを基準とする。
※擁壁は地盤支持力を確認して施工すること。
※コンクリート強度は無筋構造物１８Ｎ／mm²（※水セメント比６０％以下）
　鉄筋構造物２４Ｎ／mm²（※水セメント比５５％以下）
※重力式擁壁の載荷重は５．０ｋＮ／m²以下とする。（Ａ型・Ｂ型）
※ガッター桝からＶＳ側溝への接続は、重圧管１５０φを使用。
※宅地の水および土が道路に流出しないように盛土勾配は
　最終桝に向けて整地すること。
※法面は３０°以下の勾配で整地する。
※マンホール鉄蓋は鍵付（不法開放・浮上・飛散防止型）を使用。
※開発協議の対象は、最終桝（各宅地・集水桝含む）から一次放流先まで。
※予定建築物：一戸建ての住宅。
※開発道路内には電柱を設置しないこと。

用途地域等区分：第一種住居地域・第二種住居地域




| | |
|---|---|
| 宅地面積 | ５６３９．８５㎡ |
| 開発道路面積 | １８３８．０１㎡ |
| 公園面積 | ２３８．０６㎡ |
| ごみ置場面積 | １６．２９㎡ |
| 水路面積 | ０．８２㎡ |
| 開発区域合計 | ７７３３．０３㎡ |

作成：令和　３年　４月３０日

| 縮　尺 | １／５００ |
|---|---|

| 開発許可年月日 | |
|---|---|
| 第　号 | 令和　年　月　日 |

申請者
株式会社レオックス
代表取締役　瀬本　康弘

作成者
住所・氏名
高松市国分寺町新名４４０－９
土地家屋調査士　西井　俊二